

◆第2分科会

『花陵中学校が全国最優秀校に!!』

講師 千原台高等学校養護教諭 前田弥生 氏



講師：前田 弥生 氏

（表彰までの軌跡）

学校保健委員会も開催されています。
アンケートを基に保健、生活、
給食、図書委員会を中心に生徒会執行部を巻き込み、問題提起を生徒自身が行い、基本的生活習慣の改善を生徒自身が考
えます。

学校保健委員会も開催されています。
アンケートを基に保健、生活、
給食、図書委員会を中心に行
はれました。

前田先生には、花陵中学校が
「平成26年度健康教育推進学校表
彰」にて全国最優秀校に選ばれ
た際の、生徒たちによる各部の
取り組みと努力目標についてお
話しいただきました。

健康教育のテーマとして「気
付き、考え、実行する生徒の育成」
また、サブテーマを「生活学習習
慣の見直しから根強い生き方へ」
とし、これは同時に学校全体の
研究テーマにもなっています。
健康教育推進組織は（保健部）
(体育部)（食育・給食部）（安全部）
と4つの部で構成され、学期毎に

◆第3分科会
『こどもの育つ力とメディア』

講師 尚絅大学短期大学部 名誉教授 濱崎 幸夫 氏



講師：濱崎 幸夫 氏

尚絅大学短期大学部名譽教授
濱崎幸夫先生に「子どもの育
つ力とメディア」と題して講演を
頂きました。

私たち大人や子どもたちも、
今は日常的に使っている、携帯電
話（スマホ等）が発している電磁
波がどれだけ人間の脳と体に影
響を与えているかを聞き、驚愕

しました。子どもの年齢が若けれ
ば若いほど影響が顕著に出て
おり、蓄積されたものが本来もつ
生殖機能までも変えてしまう現
実に、便利な道具も使い方、使
用頻度を間違えばとても怖い存
在になることを改めて感じまし
た。

また「野生力」を育てるという、
以前の人間環境には当たり前に
できていた、生活の中で人や地域
との共生といった段階を経て思
考力、判断力を培っていたものが、
今のメディアの普及で、経験する
ことが減り、考える力・想像力が
乏しくなっていることも社会全体

の責任と、お話をから学びました。
経験してできること、達成す
ることの喜びが自信に繋がること
とも大切です。

規制された世の中で、いかに
「野生力」を育てることができる
かとすることも、社会全体で取
り組む必要があると感じました。
これから私たち、子どもたち
に何が必要か、考える貴重な時
間になりました。

今回このようなお話を頂きました。
した濱崎先生に感謝の気持ちと
共に、PTA協議会の皆様、研究
会の準備をされた教養委員の方々、
参加された皆様に御礼を申し上げます。

（城山小学校 野口 千鶴）

『花陵中学校が全国最優秀校に!!』

講師 千原台高等学校養護教諭 前田弥生 氏



講師：前田 弥生 氏

（表彰までの軌跡）

学校保健委員会も開催されてい
ます。

学校保健委員会も開催されています。
アンケートを基に保健、生活、
給食、図書委員会を中心に行
はれました。

前田先生には、花陵中学校が
「平成26年度健康教育推進学校表
彰」にて全国最優秀校に選ばれ
た際の、生徒たちによる各部の
取り組みと努力目標についてお
話しいただきました。

健康教育のテーマとして「気
付き、考え、実行する生徒の育成」
また、サブテーマを「生活学習習
慣の見直しから根強い生き方へ」
とし、これは同時に学校全体の
研究テーマにもなっています。
健康教育推進組織は（保健部）
(体育部)（食育・給食部）（安全部）
と4つの部で構成され、学期毎に

◆第4分科会
『断捨離®講演会』

講師 エクセレント教育株式会社 代表取締役 藤原 久美子 氏



講師：藤原 久美子 氏

心理カウンセラーの藤原先生の講演
に参加しました。

断捨離をすることの最大の利点は、
「部屋を片付けると心も片付く」とい
うことです。

私自身、部屋の奥に仕事の書類や
洋服、使うことのない子どものおも
ちゃなど物が散乱しておりました
が、講演を受けるのがとても楽しみ

去る11月19日、断捨離トレーナー・
心理カウンセラーの藤原先生の講演
に参加しました。

早速「古着deワクチンセンター」と
いう所から段ボールを取り寄せ、不
要な靴や子どもの服を大量に送りま
した。

今後も、一日10分片付けを続ける
ことで親の背中を子どもたちに見せ
ていきたいと思います。

（小島小学校 坂本 順也）

祝「全国PTA広報紙コンクール企画賞受賞」

南区【隈庄小学校PTA】

ここに書ききれない取り組み
もまだいくつも残っております。
子どもたちが大人になるための情報
や経験、そして自立を促し生き
る力を与えている素晴らしい中
学校ではないかと思いました。先生方、学
校医、地域の方、そして生徒たち
が一つになったからこそ全国最優
秀賞に選出されたということが
理解できる講演でした。

（江原中学校 渡邊伸一郎
（出水中学校 阿津坂 健）

右・岩村匡 岐庄PTA会長
中・坂本隆生 市PTA会長
左・緒方玲子 前市PTA会長

日吉中の『ものづくり教室』(CP地域連携プラン)



三和中では、保護者と生徒の共同作業による校内クリーン作戦として、三和中学校の「教育環境の周知」と「愛校心の心得」そして「親子のコミュニケーション」を図ることを目的として、毎年夏休みの最後の土曜日に「夏休みクリーン作戦」を行っています。今年は、8月27日に生徒615人、保護者100人、先生44人、計759人で行いました。

グラウンドの草取りや草刈機による草刈り、チエーンソーによる樹木伐採・側溝・用水路清掃・清掃ごみ搬出など、トラックでの搬出も何往復にもなるほどのごみが集まりました。

二学期を迎えるために、生徒・先生・保護者でコミュニケーションを図りながら楽しく清掃ができたと思います。

（三和中学校 林直子）

CPプランの紹介
(Challenge PTAプラン)

毎年、日吉中学校では、地域交流事業として、ものづくり教室を開催しています。

生徒たちは、日吉中学校の地域の皆様をお迎えして、クリスマスマスキャンドル作りや、ご汁作りを教えて頂きました。そして、作つただご汁をみんなで語らしながらいただき、最後に、日頃よりお世話になつておられるお礼を兼ねて、クリスマスキャンドルをプレゼントしました。

みんなでとても楽しいひと時を過ごし、地域の方々と学校との連携が、また一つ深まつた一日となりました。

今後も、日吉中学校の特色ある取り組みとしていきたいと思います。

（日吉中学校 甲斐 美穂）



日P・九P大会に参加してきました！

平成28年8月20・21日、日
本PTA全国研究大会 德島

うすしお大会に、また10月29・

30日に九州ブロック研究大会

みやざき大会に参加させていた
だきました。両大会とも素晴らしい
学びの場となりました。

また、両大会の全体会の日に
は4月に起きた熊本地震の際、

義援金等をいただいたことに對
して、県Pの中村会長をはじめ

とする熊本県PTA連合会の

方々と一緒に横断幕を掲げお礼

をさせていただきました。



熊本市PTA協議会会長 坂本 隆生